

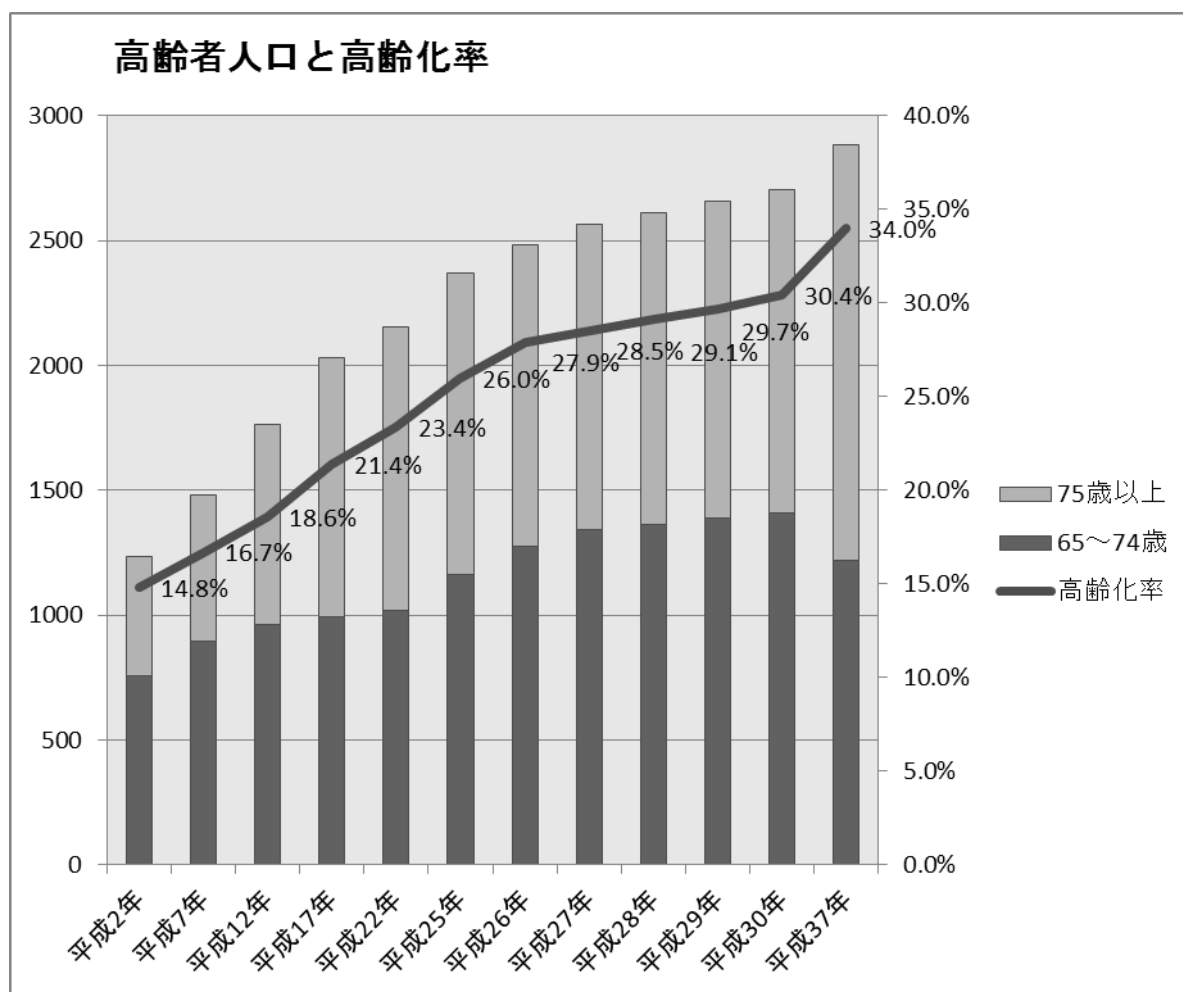
## 高齢者を取り巻く現状について

### 1 高齢者人口推計と要介護認定者数の推計について

#### (1) 人口・高齢者数の推移及び推計

	総人口	65～74 歳	75 歳以上	高齢者人口	高齢化率
平成 2 年	8,356	759	474	1,233	14.8%
平成 7 年	8,906	896	587	1,483	16.7%
平成 12 年	9,492	961	803	1,764	18.6%
平成 17 年	9,500	991	1,040	2,031	21.4%
平成 22 年	9,205	1,019	1,137	2,156	23.4%
平成 25 年	9,112	1,161	1,207	2,368	26.0%
平成 26 年	8,912	1,275	1,210	2,485	27.9%
平成 27 年	9,021	1,342	1,225	2,567	28.5%
平成 28 年	8,972	1,365	1,247	2,612	29.1%
平成 29 年	8,923	1,388	1,269	2,657	29.7%
平成 30 年	8,874	1,411	1,291	2,702	30.4%
平成 37 年	8,469	1,217	1,665	2,882	34.0%

(北アルプス広域連合資料より、白馬村分を抜粋)

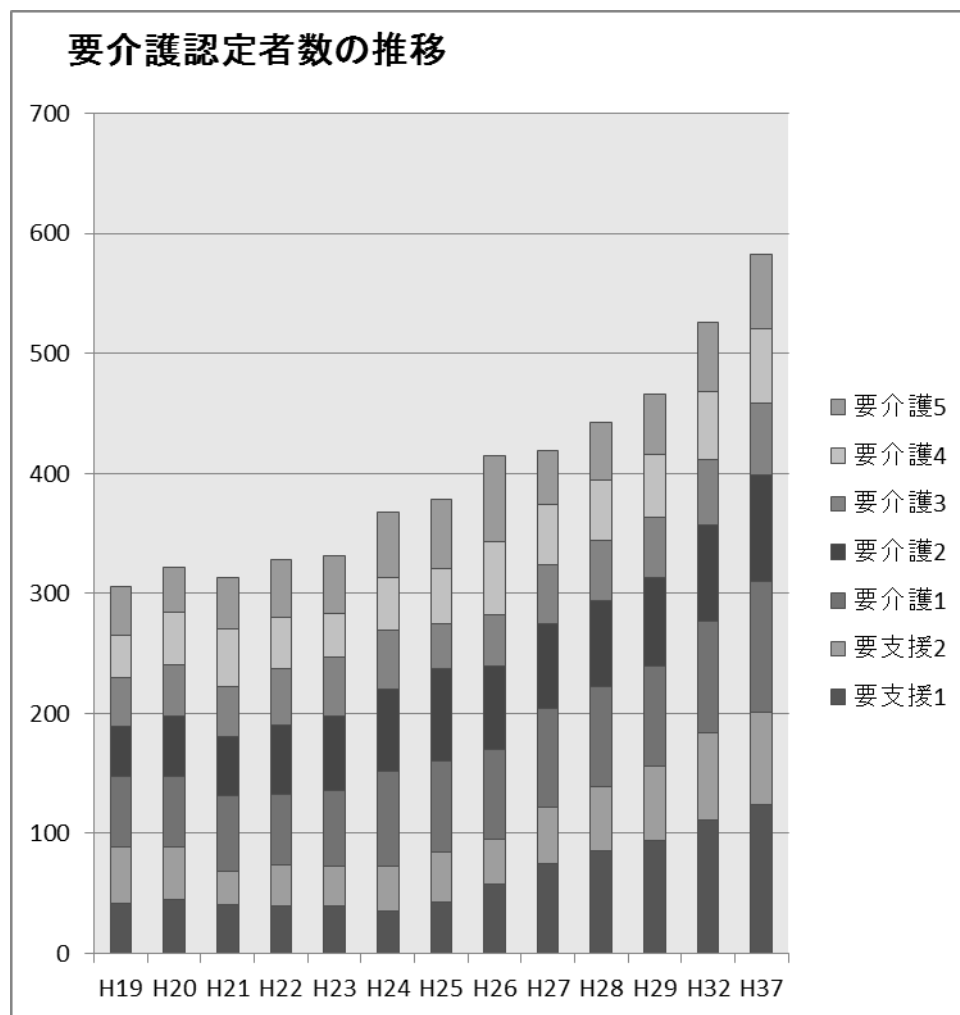


白馬村の人口は、平成 25 年では、前計画時の推計 8,998 人を約 100 人上回っています。高齢者人口、高齢化率もわずかに推計を上回っています。今後、2025 年（平成 37 年）に向けて、人口は現在より 500 人程度減少し、高齢者は 400 人ほど増加、2025 年には、後期高齢者数が前期高齢者数を上回り、高齢化率は 34.0%となると推計されています。

## (2) 要介護認定者数の推移及び推計

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	総計
H19	42	47	59	41	41	35	41	306
H20	45	44	58	51	43	43	38	322
H21	41	27	63	50	41	49	42	313
H22	40	34	59	57	47	43	48	328
H23	40	33	63	62	49	36	48	331
H24	35	38	79	68	49	44	55	368
H25	43	41	76	77	38	46	57	378
H26	58	37	75	70	42	61	72	415
H27	75	47	82	71	49	50	45	419
H28	86	53	83	72	50	50	49	443
H29	94	62	84	73	51	52	50	466
H32	111	73	93	80	55	56	58	526
H37	124	77	109	89	60	62	62	583

(北アルプス広域連合資料より、白馬村分を抜粋)



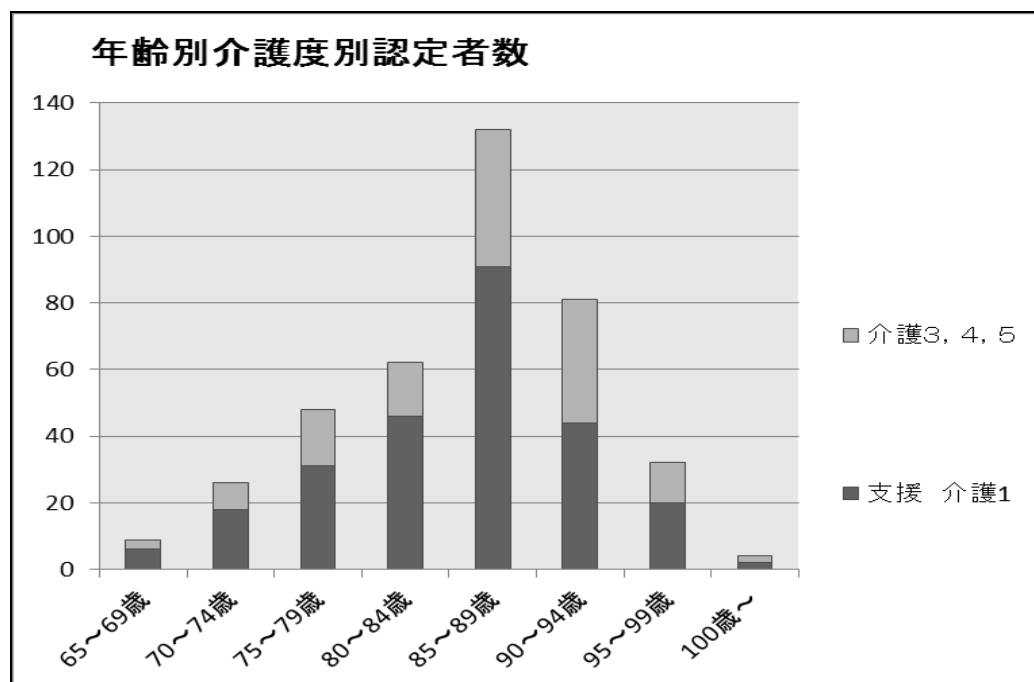
要介護（要支援）認定者は、平成 26 年は 415 人で、はじめて 400 人を超えました。年々増加し、平成 37 年には、583 人になると推計されています。介護度別では、要支援 1、次いで要介護 1 の軽度認定者の増加が特に大きいと推計されています。

## 2 要介護認定者の状況

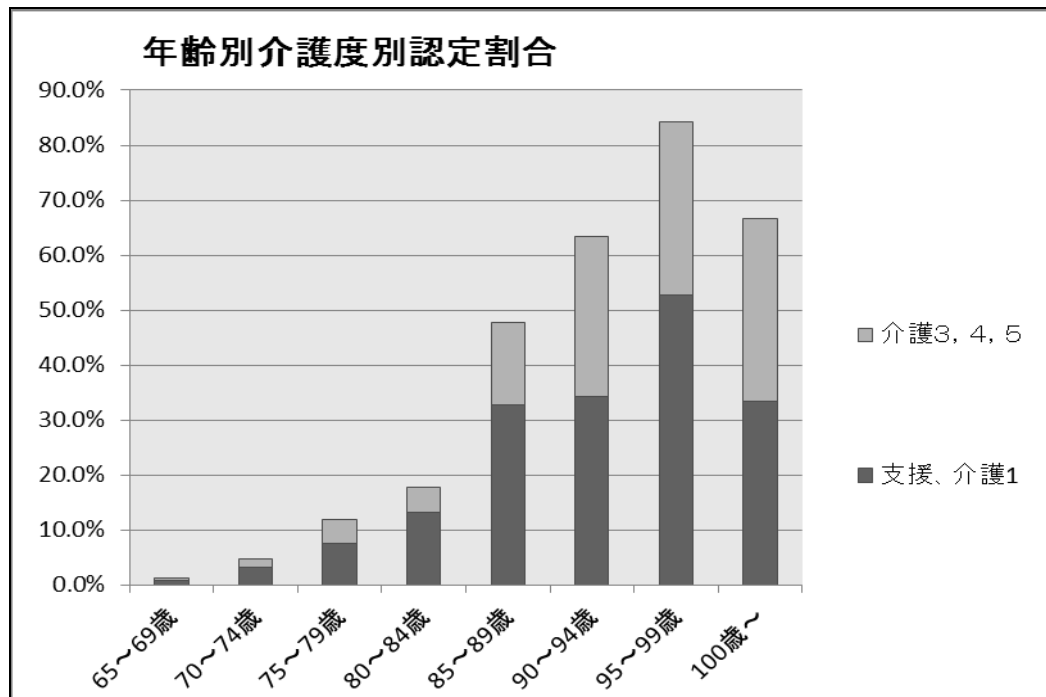
### (1) 年齢別・介護度別状況

年代	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	100 歳～
人数	726	543	406	351	277	128	38	6
軽度認定者	6	18	31	46	91	44	20	2
割合	0.8%	3.3%	7.6%	13.1%	32.9%	34.4%	52.6%	33.3%
重度認定者	3	8	17	16	41	37	12	2
割合	0.4%	1.5%	4.2%	4.6%	14.8%	28.9%	31.6%	33.3%
認定者総数	9	26	48	62	132	81	32	4
割合	1.2%	4.8%	11.8%	17.7%	47.7%	63.3%	84.2%	66.7%

(平成 26 年 9 月末北アルプス広域連合資料より)



年代	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳
人数	726	543	406
軽度認定者	6	18	31
割合	0.8%	3.3%	7.6%
重度認定者	3	8	17
割合	0.4%	1.5%	4.2%
認定者総数	9	26	48
割合	1.2%	4.8%	11.8%



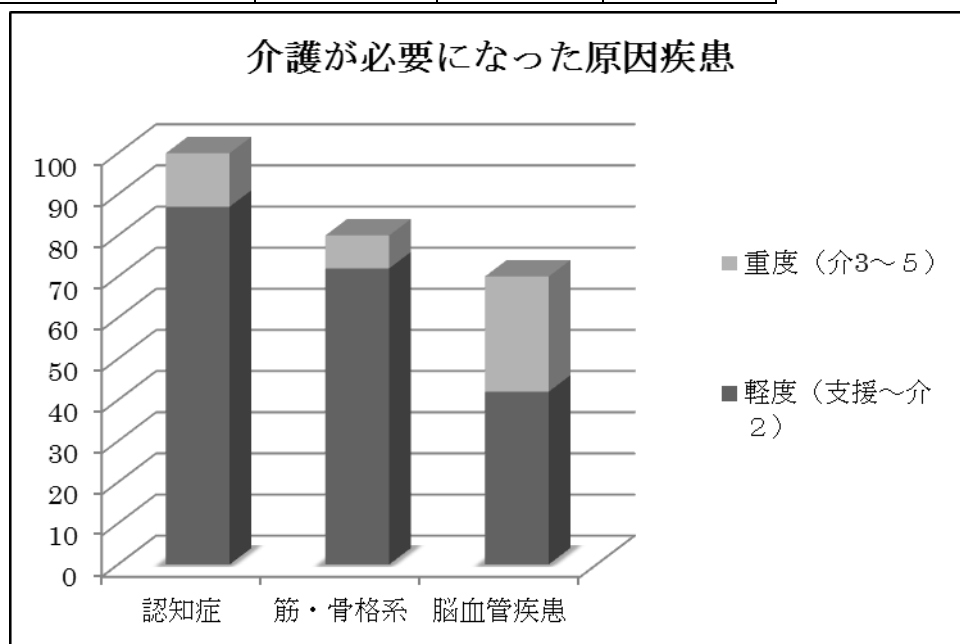
要介護（要支援）認定者を年齢別にみると、85～89才が最も多く132人ついで90～94才の81人80～84才の62人となっています。いずれも要支援から要介護1、要介護2までの軽度認定者が要介護3、要介護4、要介護5の重度認定者数を上回っています。

各年齢別の要介護認定者の発生割合をみると、85才～89才では同年代の約半数の方が、90才～94才では同年代の6割、95才～99才では同年代の約8割の方が何らかの介護が必要な状態となり、要介護認定を受けています。また、高齢になるにつれて、重度認定者の割合が増加しています。

## （２）医療の状況

### 原因疾患

介護度	認知症	筋・骨格系	脳血管疾患
軽度(支援～介2)	87	72	42
重度(介3～5)	13	8	28
全体	100	80	70



疾患名	件数	割合
心臓病	268	67.1%
筋・骨格系	221	55.9%
高血圧	215	51.8%
脳血管疾患	143	34.7%
脂質異常症	130	28.5%
精神	127	33.3%
糖尿病	78	18.5%
がん	48	14.0%

介護認定あり	11,973 円	(国保 データベ ースシス テム より)
認定なし	3,393 円	

要介護（支援）認定者の介護が必要になった原因疾患は認知症が最も多く、次いで筋・骨格系疾、脳血管疾患が上位３位で、認定者全体の６割以上を占めています。認知症、筋骨格系疾患では、軽度認定者が多く、脳血管疾患では、重度認定者が４割を占めています。

治療中の疾患では、心臓病が最も多く次いで筋・骨格系疾患、高血圧、脳血管疾患となっています。また一人当たりの医療費では、認定ありの方がいない方と比較して約３倍高額になっています。

### ３ 介護保険給付費の推移及び推計

	年 度	在宅サービス給付費	施設サービス給付費	介護保険料
実績	平成 21 年度	24 億 900 万円	18 億 2300 万円	3,870 円
	平成 22 年度	26 億 7500 万円	18 億 9800 万円	
	平成 23 年度	28 億 1800 万円	19 億 8200 万円	
	平成 24 年度	30 億 1700 万円	20 億 500 万円	5,000 円
	平成 25 年度 (一件当たり)	31 億 4200 万円 33,150 円 (一か月)	21 億 800 万円 241,840 円 (一か月)	
予測	平成 26 年度	33 億 5600 万円	21 億 4800 万円	
推計	平成 27 年度	35 億 4300 万円	23 億 4200 万円	5,900 円±α
	平成 28 年度	37 億 6100 万円	23 億 4800 万円	
	平成 29 年度	37 億 3000 万円	25 億 3900 万円	
	平成 32 年度	45 億 300 万円	28 億 4100 万円	
	平成 37 年度	52 億 7200 万円	30 億 2000 万円	

(北アルプス広域連合資料より 25 年 1 件当たりのみ白馬村単独の給付額)

介護給付費は、北アルプス広域連合全体で、在宅サービス給付費、施設サービス給付費ともに毎年増加し、2025 年（平成 37 年）には、在宅サービス給付費は現在より約 20 億円、施設サービス給付費は現在より約 10 億円の増加すると推測されています。

平成 25 年度の白馬村の 1 件当たりの介護給付費は、在宅サービスで月 33,150 円、施設サービスで月 241,840 円となっています。

介護保険料は、介護給付費の増加とともに増額されており、27 年度からは 5900 円前後となる見込みです